

受賞者名	船岡 陽子 (ふなおか ようこ) 本名 青山 陽子 (あおやま ようこ)	
住 所	京都市左京区	
分 野	洋楽	
略 歴	京都府出身 京都市立芸術大学ピアノ科卒業	
業 績	<p>京都で生まれ育ち、幼少より音楽家としての専門的教育を受ける。京都市立堀川高等学校音楽課程（現在の京都市立堀川音楽高等学校）を経て、京都市立芸術大学ピアノ科を卒業。大学在学中よりリサイタルを開催するなど、積極的に演奏活動を展開し、ドイツ音楽中心であった日本のクラシック界において、現在に至るまで50年の間、フランス音楽の普及と振興に貢献している。</p> <p>活動拠点は京都に置きつつも、国内外で広く活躍し、自身の演奏活動にとどまらず、後進の指導など広く文化の発展に関わる活動にも尽力。</p> <p>京都音楽家クラブには長年在籍し、演奏委員をはじめ様々な委員を務め現在は副理事長を、また公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団において、「京都音楽芸術文化新春の集い」の発起人を務めるなど、京都の音楽文化振興に寄与してきた。</p>	
主な経歴	<p>京都、大阪、東京、神奈川、四国、福井、三重など国内各地で演奏会を開催。国際的指揮者や国内外の主要オーケストラと協演し、ソリスト※（※独奏者）を務める。</p> <p>一般社団法人国際芸術文化アカデミー会長などを務め、現在、YOKO Piano International Assoc. 代表、国際音楽コンクール審査員、フランス音楽コンクール審査員、ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 審査員、京都音楽家クラブ副理事長、(仏) CLUB VOID 理事</p>	
主な受賞歴	<p>1969年 稲畑音楽賞 1973年 大阪音楽クリティッククラブ賞 新人賞 1976年 大阪文化祭賞・奨励賞 1986年 大阪文化祭賞 1986年 藤堂顕一郎音楽褒賞 ほか</p>	
代表作等	<p>〈ビクターCD〉 「二十世紀音の光彩・船岡陽子ピアノリサイタル」 「船岡陽子ピアノアルバム～フランスの小さな物語」 メシアン「鳥のカタログ」全集-CD4枚組 室内楽CDアルバム「船岡陽子&ウィーン室内アンサンブル」 ほか</p>	

受賞者名	中西 照恵 (なかにし てるえ)	
住 所	京都府宇治市	
分 野	洋舞	
略 歴	京都府出身	
業 績	<p>10歳で上島君子バレエ研究所に入所し、上島君子に師事。後に友松宏之氏、薄井憲二氏の指導を受ける。その後はダンサー、教師として宮下靖子バレエ団に入団し研鑽に励み、1976年に中西照恵バレエスタジオを設立。地域との交流にも積極的に関わり、小・中学校へのバレエの紹介訪問、福祉施設、養護学校への慰問に参加している。</p> <p>全京都洋舞協議会や公益財団法人京都市芸術文化協会の主催公演には、欠かさず参加。バレエ芸術の普及・向上や後進の育成にも力を注ぐ。京都バレエ・ブリランテでは実行委員長や全京都洋舞協では長年役員を務めるなど、関係者からも大きな信頼を得ている。</p> <p>「バレエ大好き」という変わらぬ気持ちから、芸術文化の大切さを知ってほしいと舞台創造へ努力する姿は、今後の京都市の芸術振興・発展の指標として大きな存在である。</p>	
主な経歴	<p>1976年 中西照恵バレエスタジオを設立 第1回発表会開催 (以降毎年開催)</p> <p>1995年 ニューヨークカーネギーホール「ジャパンフェスティバル」参加</p> <p>1996年 小学校、養護学校、老人福祉施設訪問、地域との交流を開始</p> <p>1998年 「命燃やして!今!」第1回公演 (京都会館第2ホール)</p> <p>2001年 秋の合同バレエ祭「眠れる森の美女」第1幕花のワルツ振付</p> <p>2004年 秋の合同バレエ祭「コッペリア」振付 (全京都洋舞協議会創立45周年記念)</p> <p>2010-11年 京都バレエ・ブリランテ実行委員長</p> <p>2019年 プロデュース公演「命燃やして!今!」第4回公演 (びわ湖ホール)</p>	
主な受賞歴	<p>2015年 Japan Ballet Competition 滋賀 最優秀指導者賞</p> <p>2016年 Japan Ballet Competition 滋賀 優秀指導者賞</p> <p>2018年 Osaka Prix 全国クラシックバレエ・コンペティション最優秀指導者賞</p> <p>2022年 宇治市地域社会貢献者表彰</p> <p>2023年 GRAND PLUME Ballet Competition 最優秀指導者賞</p>	
代表作等	<p>「鱒」、「ボレロ」、「私の可愛い生徒達」、「ドリーム」、「ホワイトフェアリー」、「美女と野獣」、「ハート・オブ・ハンガリー Suite」、「Tango VIVA!」、「GIPSY」、「セレナーデ」、「悲愴」、特別振付作品「シーズンズ」ほか</p>	

受賞者名	石原 さつき (いしはら さつき)	
住 所	京都市右京区	
分 野	伝統芸能	
略 歴	岡山県出身	
業 績	<p>平安時代に発生し、鎌倉時代非常に流行した「今様舞 (いまようまい)」を再興した梶井泰山氏が1948年に開いた、日本今様謡舞楽会 (にほんいまようたぶがくかい) を、1978年に2代目家元として継承。現在まで、今様舞の研究、継承に励み、数多の後継者の育成と鍛錬に努めてきた。</p> <p>今様と今様舞は、平安末期以降の歌舞に繋がり、室町期に出来た能楽にも多大な影響を与えた。明治期には継承者が減少し途絶えようとしていたが、梶井氏と石原氏の努力により門人も増え、現在に至っている。石原氏は古典の歌舞の継承と実演を長年継続し、家元として大変重要な仕事を担っている。</p> <p>また、古典の歌謡のみならず、現在の「今様」にも力を入れており、『昭和今様歌集』『平成今様歌集』等を編纂。日本各地、海外で今様の公演を行うなど精力的に活動を続けている。</p>	
主な経歴	<p>1978年 師・梶井泰山亡き後、遺言により二代目として家元を継承</p> <p>1986年 今様合 (いまようあわせ) の会復興 (法住寺)</p> <p>1989年 京都市文化使節団としてアメリカ (ボストン市) に派遣</p> <p>2004年 ポルトガルにて公演</p> <p>2012年 フランス (パリ・アクリマタシオン公園) 日本祭に出演</p> <p>2015年 今様合復興30周年記念の会 (京都国立博物館平成知新館)</p> <p>2018年 ハンガリー大使公邸にて、他国大使に今様を披露</p> <p>2019年 ハンガリー (ブタペスト市内) の会場にて今様を披露</p> <p>2019年 文化庁 伝統文化親子教室事業を開催</p>	
主な受賞歴	1990年 中華民国世界文化大賞受賞	
代表作等	<p>『昭和今様歌集』出版 (1986年)、『平成今様新歌集』出版 (1994年)</p> <p>『今様人生三十年史』出版 (2008年) *全国主要図書館に寄贈</p> <p>毎年10月第2日曜日午後3時から、ゆかりの地・法住寺にて今様合の会を開催。</p> <p>1174年に9月1日から15日間毎夜1番の今様合が開催されたことにちなみ、15ケ日にわたる今様合の会を過去3回開催。</p> <p>2023年6月に、会の創立75周年を記念し、岡山市後楽園、高梁市たいこまるプラザ伊藤記念ホールにて今様合並びに歌舞楽の会を開催。</p>	